

よこはま動物園ズーラシアに天王寺動物園から ホッキョクグマの「イッチャン」が来園します！

令和4年12月27日(火)に、地方独立行政法人天王寺動物園(大阪市)からホッキョクグマのイッチャン(メス・8歳)が来園します。今回の移動は、(公社)日本動物園水族館協会生物多様性委員会のホッキョクグマ管理計画に基づき行われます。

今後は、イッチャンの状態を慎重に観察しながら、展示と繁殖に取り組んでいきます。公開については、ホームページでお知らせします。



▲来園する個体(愛称:イッチャン)
写真提供:天王寺動物園

当日の取材について

動物の搬入当日の取材はできませんが、掲載用の写真等を提供します。



指定管理者:(公財)横浜市緑の協会

横浜市SDGs認証制度



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 045-959-1298

【参考資料】

■ 個体情報

- ・今回来園する個体

イッチャン(メス)	平成25年12月11日 ノボシビルスク動物園生まれ
-----------	---------------------------

■ ホッキョクグマについて

和名	ホッキョクグマ
英名	Polar Bear
学名	<i>Ursus maritimus</i>
分類	食肉目 クマ科
分布	北極圏
生態	陸上最大の肉食動物でアザラシやセイウチ、死んだクジラ類などを捕らえて食べています。これが得られない時期には、鳥の卵や植物などを食べることもあります。冬になると北極からの氷の広がりに合わせて南へ移動し、それが後退する夏には北へと移動しますが、地域によっては沿岸部や島などで夏を過ごすものがあります。通常、冬眠はしませんが、出産を控えたメスは巣穴の中で冬ごもりをし、出産と育児を行います。近年、地球温暖化による影響で数が激減しており、絶滅が危惧されています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅱ：現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)：絶滅の危険が増大している種
当園飼育頭数	2頭 (オス2頭) ※今回来園する個体を含まず
国内飼育頭数	18園館 35頭 (オス12頭、メス23頭) ※令和4年10月末現在

■ よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休園日：毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園し、翌日休園) 12/29～1/1、1/4 ※1/3 は開園
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
 - ・屋外において近い距離で会話をする場合や、屋内施設をご利用の際は、マスクの着用をお願いします。
- その他詳細はホームページをご確認ください。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。